



感性×センサ

—感性工学とエレクトロニクスの出会い—

日時 **2019.2.18 (月)**

会場 **ホテルアソシア豊橋 5階**

〒440-0075 愛知県豊橋市花田町西宿(豊橋駅直結)

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所では、センサ・LSI、フォトニクスデバイスなどのエレクトロニクス基盤技術と、それを用いてライフサイエンス、医療、農業、環境、情報通信、ロボティクスなどの先端的応用分野との新たな融合を目指した異分野融合研究を行ってきました。サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステム：Society5.0社会実現のためには我々の感性を取り込むセンサとその応用展開の密接な連携が新たな社会基盤となると考えられます。そこで「感性×センサ —感性工学とエレクトロニクスの出会い—」と題し、第一線でご活躍の先生方による招待講演、並びに、関連の深いEIIRISプロジェクト研究成果を中心とした研究成果報告会を開催することとなりました。なお、会場においては、ポスター発表による成果報告も行い、研究者とのディスカッションを行える場もご提供いたします。

PROGRAM

13:00	開会挨拶 開催趣旨及びエレクトロニクス先端融合研究所紹介
13:15	招待講演Ⅰ 感性コミュニケーションツールの開発 高橋 雅人氏 DIC 株式会社 新事業統括企画管理部 兼 先進評価解析センター マネージャー
14:05	招待講演Ⅱ 感性オノマトペの可能性：質感研究からAIベンチャーまで 坂本 真樹 教授 電気通信大学大学院 情報理工学研究科
14:55	特別講演1 感性の科学と技術：人工知能時代の人間理解 中内 茂樹 教授 豊橋技術科学大学 情報・知能工学系
15:15	休憩
15:35	特別講演2 CMOSイメージセンサ型かおりカメラ 澤田 和明 教授 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系
15:55	招待講演Ⅲ 繊細な手触り感を取得するナノ触覚センシング技術 高尾 英邦 教授 香川大学 創造工学部
16:45	招待講演Ⅳ テレイグジスタンスにおける触覚センサおよびディスプレイ 富岡 仁氏 Telexistence Inc. Co-Founder & CEO/ 共同創業者 兼 最高経営責任者 水品 友佑氏 Telexistence Inc.
17:35	技術科学イノベーション研究機構紹介
17:50 ~19:00	ポスターセッション(軽食・飲み物付き)

主催：豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所

後援：豊橋市、豊橋市教育委員会、東三河広域経済連合会、東三河産業創出協議会、

株式会社サイエンス・クリエイト

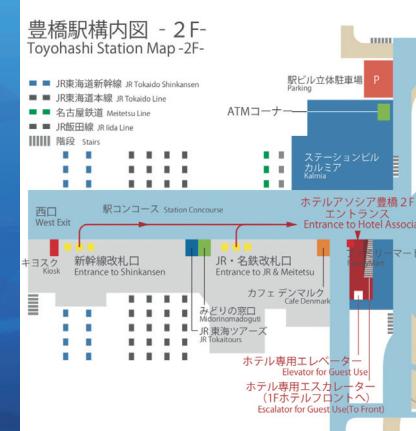
定員：120名（先着順）

申込み切：2019年2月13日（水）

入場無料
《事前申込制》

座席数に限りがありますので、受講を希望される方は裏面に記載の方法でお申し込みください。

定員になり次第、締め切らせていただきます。



登壇者 PROFILE

高橋 雅人 DIC株式会社 新事業統括企画管理部 兼 先進評価解析センター マネージャー



1985年 上智大学理工学研究科応用化学専攻 博士前期課程修了
工学修士
1985年 大日本インキ化学工業株式会社（現DIC）入社
スチレン系樹脂の物性評価、成形加工シミュレーションをスタート
にポリマ合成、計算化学、データ解析等の研究に従事。労働組合専従、
企画管理、海外子会社管理、技術企画を経て、2012年から先進評価

解析センター主席研究員として感性評価を担当。現在に至る。
豊橋技術科学大学中内研究室と系統だったサンプルによる質感に関する共同研究を実施中
2016年 “ソフトな手触りを付与するニスの開発”で、日本印刷学会技術奨励賞受賞

坂本 真樹 電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授



1998年東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程修了（博士（学術））。1998年東京大学助手、2000年電気通信大学講師、准教授を経て、2015年より同大学院情報理工学研究科教授。同大人工知能先端研究センター副センター長を兼務。人工知能学会理事。国際会議でのベストアプリケーション賞や人工知能学会論文賞など受賞多数。言葉と感性の結びつきに着目した文系的な

現象を、理工系的観点から分析し、人工知能に搭載することが得意。著書に「坂本真樹先生が教える人工知能がほぼわかる本」（オーム社）、「坂本真樹と考える どうする？ 人工知能時代の就職活動」（エクシア出版）、「感性情報学—オノマトペから人工知能まで—」（コロナ社）などがある。オスカープロモーション所属（業務提携）でメディア出演多数。

中内 茂樹 豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授



1993年、豊橋技術科学大学大学院博士後期課程修了。
現在、豊橋技術科学大学情報・知能工学系教授。
2017年より東フィンランド大学 Docent (School of Computing)、
2018年より日本学術振興会専門研究員（情報学分野）。
色覚、質感認知などの視知覚や視覚認知機構に関する基礎研究とと

もに、視覚科学に裏付けされた視覚技術（機能性光源、スペクトルイメージング）に関する研究に従事。2011年文部科学大臣表彰、経済産業大臣賞受賞。工学博士。

澤田 和明 豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 教授



1991年、豊橋技術科学大学大学院博士後期課程修了。
現在、豊橋技術科学大学電気・電子情報工学系教授。同大学エレクトロニクス先端融合研究所長。マルチモーダルバイオイメージセンサ研究会会長。
イオンの動きを見ることができるバイオイメージセンサ、農業・畜

産応用を目指したマルチモーダルセンサ、Micro-TASに関する研究などに従事。
2013年文部科学大臣表彰。工学博士。

高尾 英邦 香川大学 創造工学部 教授／微細構造デバイス統合研究センター長



1991年 高松工業高等専門学校 電気工学科卒業、
同年 豊橋技術科学大学 工学部 電気・電子工学課程3年次編入学、
1998年 豊橋技術科学大学大学院 博士後期課程修了、博士（工学）、
2014年 香川大学 工学部 知能機械システム工学科 教授、
2018年 改組により香川大学 創造工学部 機械システム工学領域 教授

先端医療用新機能集積型マイクロセンサと活用の研究、繊細な触覚を定量的に検知する「ナノ触覚神経網」の開発と各種手触り感計測技術へ応用、集積化微細構造デバイス技術による臨床医用マイクロセンサの研究開発などに従事

富岡 仁 Telexistence Inc. Co-Founder & CEO/ 共同創業者 兼 最高経営責任者



スタンフォード大学経営大学院修士。
2004年に三菱商事入社。海外電力資産の買収などに従事。
2016年にジョン・ルース元駐日大使らとシリコンバレーのグロースキャピタルファンド「Geodesic Capital」を組成し、SnapchatやUberなどへの投資を実行。

水品 友佑 Telexistence Inc.

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科修士課程修了。
学生時代より触覚分野の研究開発に従事。
現在は Telexistence 株式会社において触覚センサおよび触覚ディスプレイの開発を担当。

(敬称略)

平成30年度 EIIRISプロジェクト研究成果報告会

お申し込みは、ホームページ、E-mail または FAX で。

URL <https://www.tut.ac.jp/survey/form/symposium/>
E-mail event-office@eiiris.tut.ac.jp
FAX 0532-44-6974

申込期限
2019年2月13日(水)

お問い合わせ先

国立大学法人豊橋技術科学大学 研究支援課センター支援係
〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
☎ 0532-44-6574

FAXでのお申し込み用紙 必要事項ご記入の上、右記番号までFAXしてください。

FAX 0532-44-6974

ご氏名（フリガナ）

ご連絡先電話番号

FAX番号 /e-mail アドレス

ご所属・職名